

プロジェクト名

Inclusive Kyoritu Project (IKP)

プロジェクトの目的・概要

現在、人種やセクシュアリティなど、その他にも様々な要因から社会でマイノリティとして扱われ、差別・偏見などに苦しむ人は数多く存在している。

その様な現状を解消、解決し、当事者、非当事者関係なく、みんなにとって生きやすい環境づくりをしていく。その一歩として、自らが所属するコミュニティーの一つである共立女子学園をその様な環境にすることを目指していく。

目的: LGBTに関する諸問題の解決を目指す

概要: 現在の日本では、LGBTを含むセクシャルマイノリティーは差別的あるいは侮辱的な扱いを受け、安心して生活する環境が確保されていない。本来、セクシャリティ、人種、国籍などに関わらず平等であるべきだ。しかし、日本では、それが叶っておらず、生きづらさを抱え悩み苦しむ人が多く存在している。そのような状況を改善するため、LGBTやSOGIに関するテーマを扱ったイベントなどを行い、当事者、非当事者の垣根を超え、誰もが生きやすい社会づくりを目指す。

募集人数

2名以上 名程度

活動スケジュール

9月 メンバー募集、宣伝活動、

10月

①チームコミュニティーの完成(メンバーとの関係性を構築していく、スケジュール、活動頻度、目標、チームのルール、あり方などを決める)

②ミニイベントの開催(自分たちのために)

11月 コツコツイvent開催(学内での認知度の向上)

12月 その他のコミュニティーとコラボ企画

1月 活動整理(成果発表までの大まかプランなど)

1~3月 作業

3月 目標達成度確認・発表

目的とする成果(効果・目標)

最終目標: 学園内において、LGBT・SOGIに関しての意識と認知度を高める。誰もが居やすい居場所(コミュニティー)を学園内に作る

問題意識を持った学生で集まり、勉強をする。

その後インプット・アウトプットを同時に出来るイベントを企画したいと考えています。

具体的なイベント内容については集まったメンバーで考えます。

※現在イベントはオンラインを想定しています

対象

学生団体の運営、SNS広報などに関わりたい、興味がある人!

何か新しいことを初めてみたい人!

自由記述

PJ起案者よりメッセージ:

高校でもこの様な(特にLGBT、セクシャリティに関する)プロジェクトを行ってきました。中高生、また市内の学童スタッフに対して性の多様性に関する授業の実施や、校内でのドキュメンタリー上映会、教材制作など。

社会の当たり前縛られず、生きる選択肢を増やす、この様な活動を学内ですること、共立にもその様なコミュニティーを根付かせたいと思っています。よろしくお願ひします。

1人じゃできなかったけど、実はこんなことしてみたい、などのアイデア大募集です!

トライアンドエラーと一緒に成長できるようなチームになれたらと思います!参加お待ちしています!